

令和7年度 福井県立敦賀高等学校 スクールプラン

自主自律

福井県教育委員会

一人ひとりの個性が輝く、
ふくいの未来を担う人づくり

(福井県教育振興基本計画の基本理念)

スクール・ミッション【使命】

自律と創造性を育み未来を切り拓く人材を育成するため、生徒一人ひとりの可能性を最大限に引き出し、地域社会や国際社会との連携を深めながら、主体的な学びを通して未来志向の教育を推進する。

多忙解消のための取組

- ・行事や会議の見直しと週1回ノー残業デーの設定
- ・新システムの組織的活用推進

人権教育の推進

- ・計画的・組織的な人権教育の推進

※項目ごとに重点目標を設定する。

重点目標

※共通項目以外に、学校の独自項目を設定する。

1 教育課程・学習支援 (総務部・探究開発部)	2 設備管理 (総務部)	3 生徒支援 (生徒支援部)	4 保健・教育相談 (生徒支援部)	5 防災・安全 (生徒支援部)	6 進路支援 (進路支援部)	7 探究開発 (探究開発部)	8 図書情報 (探究開発部)
<ul style="list-style-type: none"> ・多様な生徒の学習意欲を高め、学ぶ楽しさを生徒が実感することで、学力向上を図る。 ・教科横断的、探究的学びに生徒が主体的に取り組む授業を構築するため、授業改善、授業力向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・危険箇所及び施設設備の点検と整備 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校生活の充実 ・規範意識の向上 ・交通安全の徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習環境の美化 ・ウェルビーイングにつながる、健康と安全安心に関する意識の醸成。 ・生徒理解と個別支援の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・防災意識の向上と防災体制の再確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・第一志望の早期設定と実現のための知識、技能の習得 ・職業意識の向上を図り、主体的に職業選択ができるよう支援 ・進路実現のための情報発信と共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な探究の時間の充実 ・教職員研修の運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・読書指導の充実と図書貸出数の増加 ・広報活動の充実

具体的取組

a. 令和7年度の教育課程を円滑に実施する。また生徒が主体的に学びに向かう意欲を喚起する授業づくりを推進する。
目標：学習状況調査における、「②選択した教科・科目の授業について、その内容はあなたにとって分かりやすいですか。」、「③選択した教科・科目の授業について、その内容はあなたにとっておもしろいですか。」、「④選択した教科・科目の授業について、先生の説明や指示は分かりやすいですか。」のそれぞれの項目においてプラス評価80%以上。

b. 教科主任・授業力向上リーダー、探究学習推進リーダーを中心に、メンター制度による教員成長が生徒の自律的な学びにつながる授業デザインの研究を推進する。
目標：R7年度学校評価アンケートにおける「公開授

具体的取組

a. 施設設備の保全と営繕に努め、特別な支援が必要な生徒にも配慮しつつ、安全性を備えた安心感のある施設環境を確保する。
目標：危険箇所・施設設備点検を毎学期実施し設備保全に努める。教室の机・椅子の修繕率8割以上を目指す。

具体的取組

a. 生徒会活動の充実を図り、生徒が主体的に学校生活を送っていく支援を行う。また、その取組を生徒がインスタグラムやウェブサイトを通して発信することで、母校に対する愛着を向上させるとともに、地域連携強化や教育価値の可視化を図る。
目標：生徒対象学校評価アンケート内の「敦賀高校のホームページやインスタグラムを」の項目において、「よく見る」、「ときどき見る」の合計が75%以上。インスタグラムのフォロワーを1500以上、新規投稿を50以上。

b. けじめある生活習慣を確立し、学力の向上と部活動の振興を目指す。
目標：18:30時完全下校を徹底し、生徒の学習時間、休養を確保する。学校評価アンケート内の「学業と部活動の両立」の項目75%以上。(R6 73%)

具体的取組

a. 様々な媒体を活用し、生徒自ら健康管理ができるよう支援する。
目標：保健関係の通信を月2回以上発行、掲示物を月1回作成。生徒の実情に応じた講演会の開催。

b. 毎月の心と体のアンケートの実施、2分間面接等から特に悩みを抱える生徒について早期発見対応、面談等を継続し、支援を図る。
目標：学校評価アンケートの「相談したいことがあるとき先生に相談することができた」の回答90%以上。(R6 89%)

具体的取組

a. 地震・火災や津波を想定した避難訓練や原子力防災訓練、水害訓練等を実施し、防災意識の向上と防災体制の充実を図る。
目標：近年発生している実際の災害を想定した防災訓練や安全に関する講話を年1回実施する。

具体的取組

a. 全学年を通じて、Classiを活用した基礎学力の向上を促進し、特に1、2年次の学力向上を図る。進学・就職ともに第一志望の早期設定に向けて継続的な面談を実施する。また、キャリアガイダンスやインターンシップを通じ、望ましい勤労観育成を図る。
目標：3年5月末の第一志望校合格率60%(R6 46.4%)、就職公務員100%(R6 就職95.4%、公務員91.7%)

b. 探究活動や校外活動、進学・就職といったキャリアに関する情報について、生徒・保護者に対して、Classiやclassroom等を活用し発信する。
目標：情報提供や支援に満足している：85%以上 (R6保護者：進学84%、就職82%)、進路に関する情報を得ることができた：100%(R6生徒：95%)、進路に関する説明会やガイダンスは役に立った：95%(R6生徒：94%)

具体的取組

a. 生徒各自が設定した探究テーマをエビデンスに基づいた上で対話や実践、発表活動を通して、探究学習の手段や方法を理解するとともに探究力を養う。
目標：振り返りアンケートにおける「学校生活充実度」、「自己成長」、「協働性」、「考え抜く力」、「チャレンジ精神」の項目において全学年でプラス評価90%以上。

b. 教員、生徒ともにウェルビーイングの向上を図るための校内研修を企画し、運営する。また、メンター制度を取り入れることにより、教員同士の協働や主体的な学び合いを支援する。
目標：研修後アンケートにおいて先生方の満足度80%以上。ウェルビーイング調査において教師効力感上昇率20%以上。

具体的取組

a. 図書館独自の企画によって利用者数の増加を図り、読書習慣の啓発に努める。
目標：授業以外での生徒年間利用者数1,000人以上、図書貸出冊数1,600冊以上。

b. 各部署との連携を図りながら、敦賀高校ホームページを通じて、敦賀高校の取り組みや魅力を発信する。
目標：ホームページ保護者内容満足度80%以上。

c. 学科説明会、オープンスクール等を通して敦賀高校が目指す生徒像を中学生、保護者に的確に広報し、選ばれる高校を目指す。
目標：高校説明会、学科説明会、オープンスクールにおいて中学生・保護者の満足度90%以上。